

## 「学内レガッタについて」

教育学部漕艇部主将 久保 雅貴

### ●● 学内レガッタとは？

レガッタは、漕艇によるボート競技のことです。本学のレガッタでは、4人1組でボートに乗り、スピードを競います。

毎年春には、琵琶湖漕艇場内のコースを使用してレースを行う、学内レガッタを開催しています。昨年は、5月14日(土)に第64回学内レガッタを開催しました。この大会は、滋賀大学の運動部連盟と漕艇部が協力して運営を行っています。



学内レガッタ出場チーム集合写真

皆さんはボートと聞いて何を思い浮かべるでしょうか？ モーターボート？ あひるボート？ 学内レガッタではナクル艇という、バランスが良く、初心者でも転覆の心配なくボートを楽しめる船に乗ってもらいます。昨年のレースは300メートルのコースで、全レース、4艇レースで行いました。船の舵取りは現役漕艇部員が行うので、参加する方は自分のレースに集中することができます。

ここ数年は天候や強風等の問題によりプログラム通りに学内レガッタを開催できませんでした。強風のために波が荒れて乗艇不可となり、結局エルゴ(ボート競技の水上での動きを陸上のトレーニングで再現した器具)大会となり、午前中で全てのプログラムが終了した年もありました。しかし、昨年は多くの



方々のお力添えもあって最後まで無事にレースを行うことができました。

昨年は約100名の参加者があり、1回生もたく

さん参加してくれました。各部活や有志などで4人のチームを組んだり、チームで衣装を揃えているところもありました。途中、参



加者の体調等を考慮し、準決勝戦を省略して決勝戦の開始時間を早めるなど、予定通りにはいかないこともありましたが、初めてボートに乗る方もいた中で、参加者からは「楽しかった」という感想を頂きました。優勝チームには、近江牛5000円分がプレゼントされ、大変喜んでおられました。

### ●● 今後に向けての課題

学内レガッタは通常5月に開催しているため、レガッタ事前練習日が大学の教育実習のオリエンテーション日程と重なるなど日程調整が難しいので、特に3・4回生が十分に練習できないという問題もありました。やはり、事前に練習をしないで本番となるとボートを漕ぐのは難しいものです。

また、大会を開催している時期は波が荒れやすいことや、部活動の試合等と重なってしまうことから、なるべく避けてほしいという声も参加者、運営者問わず聞かれました。

次回からはそうした日程等も踏まえてしっかりと協議し、より円滑に進めていけるように改善していきたいと考えています。より多くの方々にボートを漕ぐ楽しさを体感してもらえるような大会にしていきたいです！

